



平成 30 年 11 月 2 日

各 位

会社名 トピー工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 高松 信彦  
(コード：7231 東・名証第 1 部)  
問合せ先 執行役員総務部長 立花 修一  
(TEL. 03-3493-0777)

## 豊橋製造所製鋼工場における事故の状況と取り組みについて

平成 30 年 10 月 25 日、当社豊橋製造所製鋼工場内の電気炉において発生しました設備損傷事故につきまして、関係各位に多大なるご迷惑とご心配をお掛けしておりますことを、改めて深くお詫び申し上げます。11 月 2 日現在の状況と取り組みを、下記のとおりお知らせいたします。

### 1. 被災状況

10 月 25 日以降、炉内冷却後、設備の被災状況の確認を進めてまいりましたが、炉内の冷却設備、耐火物および電気炉周辺のダクト等の損傷が、判明しております。

### 2. 対応体制

特別対策本部を設置し、全社を挙げて迅速な原因調査、再発防止策立案および復旧対応に努めております。

### 3. 原因

炉内水冷設備からの水漏れにより、水と溶鋼の異常反応が発生したと推定しております。なお、水漏れ箇所については、特定をしております。

### 4. 現状の取り組み

#### 1) 操業再開の見通し

製鋼工場につきましては、早急な復旧に向けて資機材の調達や工期の短縮等に鋭意尽力しており、現時点では操業再開は 11 月下旬となる見通しです。

なお、事故の影響がない圧延工場は操業を継続しております。

#### 2) 製品供給

現在、在庫保有する半製品（鋼片）を圧延して製品供給を継続しており、復旧までの間、鉄鋼メーカー各社様から半製品供給のご協力をいただける見通しとなりました。引き続き、お客様に極力ご迷惑をお掛けすることがないよう最大限の取り組みを講じてまいります。

今後の製品供給の具体的な対応につきましては、引き続き、お客様とご相談を進めてまいります。

なお、本事故が平成 31 年 3 月期の連結業績に与える影響につきましては、合理的に見積もることが可能となり次第、速やかに開示いたします。

以 上